

海外派遣留学生  
留学報告書

留学全体を振り返り、勉学・生活の両面について具体的にご記入ください。

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数:1 term = 8 週間。4 ターム参加。VEEP を 3 ターム、EAP を 1 ターム受講。
- ・科目名:VEEP (Vancouver English Experience Program)  
EAP (English for Academic purposes)

〈VEEP〉

時間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
10:15～12:00	○	○	○	○	Free	Free	Free
13:00～14:45	○	○	○	○	〃	〃	〃
15:00～16:45	○	○	○	○	〃	〃	〃

〈EAP〉

時間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
8:30～12:00	○	○	○	○	Free	Free	Free
13:00～14:45	○	○	○	○	〃	〃	〃

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

基本的にタームごとによってクラスの雰囲気や授業内容は変わるため、一概には言えませんが、VEEP の特徴としては、カナダやバンクーバーに焦点を当てたプログラムであるため、沢山のフィールドワークがあり、ディスカッション中心です。また VEEP に参加する約8～9割が日本人でした。一方で、EAP は海外大学進学や仕事における英語スキルの向上を目的としたプログラムであるため国際色豊かですが、フィールドワークはなく R&W が中心です。どちらのクラスも学生は最高20人で、先生は2～3人でした。どの先生もエネルギーがあり、授業内外を問わず質問したら解決するまで一緒に考えてくれました。授業は教科書や先生特製のプリントに沿って行われます。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

UBC の ELI では、授業は月～木の4日間で、金曜日は任意のワークショップがあります。また、週末は CAs (Cultural Assistants) というサポートしてくれる UBC の学生が、様々なイベントやボランティアへの参加を募集してくれるため、積極的に参加するようにしていました。それ以外の余暇の過ごし方としては、ELI での友達や UBC の学生と一緒にご飯を食べたり、ハイキングしに行ったり、お出かけしたりしました。また、1人で、UBC やバンクーバーの市立図書館に行って勉強や課題を進めたり、バスや電車を使ってバンクーバー郊外に行ったり、日曜日に地域の人との交流を深めることを目的として、教会に通ったりしました。

## 留学報告書

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

UBC の中でよく使ったのは、NEST と呼ばれる公共的施設と Student Recreation Centre というスポーツ施設です。NEST には、カフェやファストフード店(カレー、デリ、サンドイッチなど)があるだけでなく、2~4 階には個別の席が用意されていて、充電可能なスポットがいくつもあるため、勉強するのにとても快適な場所でした。また、夜遅くまで使用できるため、休日や授業後には NEST へ行き、自己学修や課題に取り組んでいました。また Student Recreation Centre では、1 か月約 \$52 を払って授業前後にトレーニングマシンを使用したり、Free Week と呼ばれる無料で参加できる実際のフィットネスアクティビティに参加したりして運動をするようにしていました。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1 部屋 1 人で使用

様子: 私がバンクーバーに到着して最初の 2 ヶ月はホストマザー 1 人と私の 2 人でしたが、その後 2 人のルームメイト(日本人)に出会いました。部屋(机や椅子、ベッド、タンスがある)は 1 人で使用し、バスルーム(トイレとお風呂場一緒)はルームメイトと共有して使いました。私の家では朝・昼ご飯は自分で用意する、コンロとオーブンは使用不可といったルールがありました。また、ご飯に関して自分の意見を伝えても上手に伝えられず、円滑に意思疎通を図ることが難しかったです。十人十色という言葉のように、ホームステイ先も家庭ごとに異なるので、その文化を知ることができる反面、カルチャーショックを受け我慢しなければならない点がありました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

自分の知らなかったイベントやボランティアに参加したこと、旅行に行ったこと、様々な出会いがあったことです。留学中に、イースターに関わるマラソンのボランティアをしたり、友達のホストファミリーに招待してもらってご飯をごちそうになったり、プライドパレードで旗を持って行進したりして、日本では体験できないことを経験できました。また、週末や ELI の春休み期間中に、友達と一緒に旅行に行ったことも楽しかったです。さらに、放課後に UBC にある芝生で、フリスビーやバレーボールなどをしていた時に UBC の学生が声をかけてくれて一緒に運動したりして友達になれたことも楽しかったです。

● 苦労したこと:

まず 1 つ目に苦労したことは、コロナウイルスにかかってしまったことです。常にマスクをつけ、建物に入る時や食事をする時は必ず手を消毒していましたが患ってしまい、5 日間部屋から一歩も出られず、ホストマザー周りの方々に迷惑をかけてしまい大変でした。また、授業だけでなく街で買い物する時や友達と会話する時に、英語が未熟なために思うように会話できなかったことに対しても苦労しました。ですが、友達も店員さんもとても優しいため、ゆっくり言い返してくれたり、違う単語を使ってくれたりして助けてくれました。最後に、ホームステイ先では毎週、週 4・5 日同じ夕飯だったため、その環境に適應することに苦労しました。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上: 英語力は、数字的であってもそうでなくても向上したと感じます。TOEIC IP テストのスコアを、留学する直前の 12 月と留学して半年が経った 6 月と比較すると、170 点ほどスコアが上がりました。また、ホストマザーや友達に、スピーキング能力が向上していると言われていたり、授業中に積極的に発言できるようになったり、英語が好きだと感じられるようになったことで、英語力が向上していると感じ、自信につなげることができました。最初は授業で一言も話すことができませんでしたが、毎日ポッドキャストを聞いたり、英語で独り言を言ったり、日本語をなるべく使わない環境を作るために教会に行ったりしたことが英語力の向上につながったと思います。

海外派遣留学生  
留学報告書

- 2) 専門知識の向上: UBC の ELI は、語学学校であるため、自分の専攻に特化した知識をたくさん得られたわけではないですが、VEEP でも EAP でも、様々な社会問題や社会現象に焦点が当てられて授業が行われるため、様々な知識を習得することができました。ロボットや人工知能、フードロス、環境問題、ファストファッション問題、LGBTQ、日本とカナダの関係、カナダの歴史等、多岐にわたるトピックについて学び、話し合いをしたことで理解を深めることができました。授業外でもこのような問題について友達と話すことが増え、自分とは異なる観点を知ることもしました。
- 3) 自己成長など: カナダでの留学前後で一番変わったと思うことは、以前よりも自分に興味を向けられるようになり、自分の意見を持てるようになったことです。授業中においても、友達との会話においても、私自身がどう思うのかについて聞かれることが多く、自分の価値観について深く考えさせられる機会が沢山ありました。特に、自分のやりたいこと、成し遂げたいことは何なのか、自分は何を大切に物事について考えているのか、など新しい自分を発見することができました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学してみたいと思う人の中には、ネイティブレベルの語学力が身につくや、自分とは異なる背景を持つ友達ができる、煌びやかな毎日を過ごせる、といったイメージを持つ反面、海外での生活や実際の留學生活への満足度に不安を抱き、一步を踏み出せない方もいるかもしれません。ですが、チャンスやタイミングは待ってくれないので、留学に行けるうちに行った方が良いです。自分を一番のライバルとして、自分を信じて行動することで、目に見えるものでもそうでないものでも、努力以上のものを得られると思います。留学前や留学中は、「自分」が何をしたいのかという「自分」に焦点を当てて行動することが大切ではないでしょうか。応援しています。

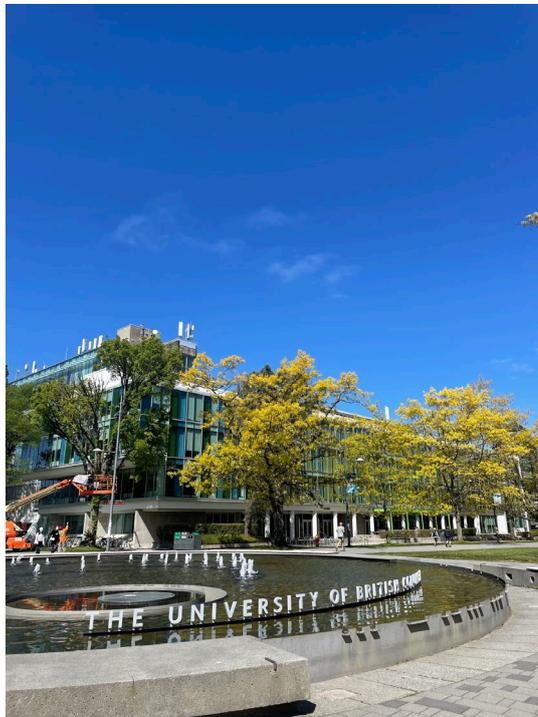
[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目 ※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	111万6千円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	22万5千円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	28万9千円
現地からの奨学金がある場合	0円
お土産代や個人的な買い物	47万3千円
その他(PCRテスト)	6万1千円
留学に関する費用の総額	216万4000円

海外派遣留学生  
留学報告書

[10] ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。(複数枚可)

※寮や授業、ホームステイ先など、なるべくご自身が映っている写真をお願いします！



海外派遣留学生  
留学報告書

